



COP27 でネットゼロアクションを明確にするための新しいグローバルガイドラインを発表

- ISO は、ネットゼロの誓約を支援するための明確な基準を求める国連の呼びかけに応える。
- 新しいISO ネットゼロガイドラインは、100 カ国以上から 1,200 以上の組織と個人の専門知識を結集し、ネットゼロに関するコンセンサスに基づくガイダンスを作成した。
- より明確な定義とガイダンスにより、世界中の組織がネットゼロ目標を理解し、より早く達成することができるようになる。

2022 年 11 月 11 日、エジプト、シャルムエルシェイク –国際標準化機構（ISO）は本日、すべての関係者と組織がネットゼロ目標を達成するのを支援するため、待望の「ネットゼロガイドライン」を発表しました。

わずか 3 ヶ月の間に、世界中から 1,200 を超える組織や専門家が集まり、オープンなコンセンサス主導のプロセスで、ISO プラットフォームを通じてネットゼロガイダンスのための単一の中核的な参考文書を開発しました。この作業は、既存のネットゼロの基準やイニシアチブを活用し、ネットゼロガイダンスの調和された基礎を作り出しました。

ネットゼロガイドラインは、ネットゼロに関する政策、枠組み、基準、その他のイニシアチブを開発し、他者に利用させる者を含むすべての組織を支援するもので、ネットゼロを主張または支援しようとする組織は、その関連するイニシアチブにかかわらず同様のアプローチを取ることができます。

国連気候変動ハイレベル・チャンピオンの Nigel Topping は、次のように述べています：

“ISO がネットゼロガイドラインを発行したことを歓迎するとともに、このガイドラインの作成に携わったすべての人々に祝意を表します。今年初めのピボットポイントレポートで強調したように、各国政府がパリ協定の目標を達成するために必要な規制環境を効果的かつ迅速に解除するためには、ネットゼロに関する明確で一貫した、調和のとれたグローバルスタンダードが必要です。このネットゼロガイドラインは、Race to Zero の自主基準を基にしたもので、世界の関係者が協調し、熱意を高め、グリーンウォッシングに対処するためのネットゼロに関する中核的な参考文書として利用することができます。”

また、ISO 会長の Ulrika Francke は、次のように述べました：

“ネットゼロガイドラインは、ネットゼロに必要な整合性をもたらすでしょう。このガイドラインは、パリ協定の目標を効果的に達成し、ネットゼロが意味するものに大きな信頼性を与えるために、政府や産業界で広く活用されると確信していますし、誇りに思います。この出版は、国際社会が気候変動に関するコミットメントを実現し、2050 年に向けて世界を正しい道に導くための歴史的なマイルストーンとなります。ISO は、世界中にポジティブな影響を与え、ネットゼロガイドラインが最も広く利用されるようにすることを決意しています。”

UNFCCC Global Innovation Hub の Massamba Thiolye は、次のように述べています：

“地球温暖化は、人類の社会・政治・経済システムが直面する最大の課題の一つであり、これを克服するためには、行動変革とシステム変革の双方を支援するイノベーションが必要です。ネットゼロガイドラインは、このような変革の力を受けるシステムや組織に共通の基準点を提供するものです。この共通の参考点は、気候変動や持続可能性の目標に沿った将来を見据えたバリューチェーンを通じて、人間の中核的なニーズを満たすことができる気候変動や持続可能性に関するソリューションの開発を促進することが期待されます。”

Our 2050 World の責任者である Daniel Barlow は、次のように述べています：

“気候危機の規模と深さは、私たちがこれまでとは異なる方法で協働しなければならないことを意味しています。Our 2050 World、そしてネットゼロガイドラインに参加するすべての人々の努力の結集は、世界をより短時間でネットゼロにするために必要なイノベーションと加速の一種です。共著の『ネットゼロガイドライン』の発行は、野心的で連携した行動を求める声が集まっていることを示しています。『気候変動対策について何をすべきか』という問いではなく、『どれだけ早くそれを実現できるか』という、より良い問いに移行しつつあるのです。”

ネットゼロガイドラインは、国際標準化機構の国際ワークショップ協定（IWA）プロセスを通じて開発されました。この一連のオンライン会議を通じて行われたワークショップは、ネットゼロ達成に向けたグローバルな視点を反映した最終ガイドラインを作成することを目的としています。このイニシアティブは、ISO、UN Race to Zero、UNFCCC の Global Innovation Hub による Our 2050 World の協働により実現したもので、英国の国家標準機関である BSI が召集しました。

国や地方レベルの政策立案者、都市企業、NGO などは、ISO ネットゼロガイドラインを www.iso.org/netzero からダウンロードしてください。

ガイドラインは、英語、フランス語、スペイン語、アラビア語で提供され、その他の言語も順次追加される予定です。

以上